

梅雨の時期になると気になるのが、家の中のカビ。
今回は住まいのカビ対策に効果的とされる、換気による除湿
について、ご紹介します。

梅雨の合間の晴れた日には、窓を開けて風を通し、
よく換気して家の中を除湿しましょう。
湿気を追い出すのが目的ですから、外気の湿度が高い雨の日
に窓を開けるのは逆効果です。
窓は1ヵ所ではなく2ヵ所開けて風の入り口と出口を作ると、
より効果的に換気できます。
風の通り道を作って空気が流れるようにします。
うまく風が通りにくいようなら、扇風機を回すと空気の流れが
大きく違ってきます。



押入やクローゼット、下駄箱、流しの下など、締め切りがちな収納場所や湿気がこもりやすい場所の
戸も開けて、換気しましょう。こもった湿気を追い出すためには、扇風機の他にうちわなどであおいで
風を送るという方法も使えます。
ただ戸を開けるだけではなく、やはり空気の流れを作ることが効果的な換気のポイントです。
隅々まで上手に風を通して除湿しましょう。

カビは、繁殖に適した温度と湿度、栄養、酸素の4つがそろって発生します。
逆に、4つのどれか1つを抑えればカビの発生はかない防げるそうです。
ただ、酸素はほんの少量でよく、人に快適な温度がカビの繁殖にも好適なので、この2つの条件から
の対策は住まいのカビ対策としては不向きなようです。
湿度については、カビが好むのは人には不快なジメジメとした「多湿」の環境。
換気を十分にして湿度を抑える方法が、住まいのカビ対策に効果的というわけです。
残る栄養ですが、カビの栄養源にはホコリやちょっとした汚れでも十分ということなので、
行き届いた掃除も大切です。



カビの繁殖に好適な温度と湿度が自然にそろうのが
梅雨です。でも、住宅の機密性が高くない、昔と違って
カビの発生は梅雨に限らなくなってきています。
除湿のための換気の基本を押さえたら、梅雨に限らず
時々家中に風を通しましょう。
さらに、空気の流れを考えて、家具や家電などは隙間を
詰めておかないなど、家の中を見直して、
いつも風通しのいいさわやかな
住まい方を考えたいですね。



TOYAスマイル倶楽部事務局
今治市玉川町中村甲677-7
有限会社十弥工務店内
TEL (0898) 36-8182 FAX (0898) 36-8183
E-mail : toya-info@toya.co.jp
URL : <http://www.toya.co.jp>